

球附號七五第聞新とまや日十月二十年九十治明 可認局建驛

やまと新聞附録

烏森の藝妓管谷を殺し十月十五日此
 夜三時頃をきり戻り疲れてグッスリ
 寐入る頃をきり内箱の銀
 次は悄と我の寐床より後出
 出又庖丁を持ちお前の寐床を踏
 込と遂にお前のを切殺したりあれは
 作てん意の意趣との噂もあり又。印
 の遺恨との説もありそへん同月十
 七日の本紙あり外



夜
言
方
重

發行所

東京 京橋區
尾張町貳百壹番地

やまと新聞社

時兼 奥隅 欣二
編輯 中泉 政太郎